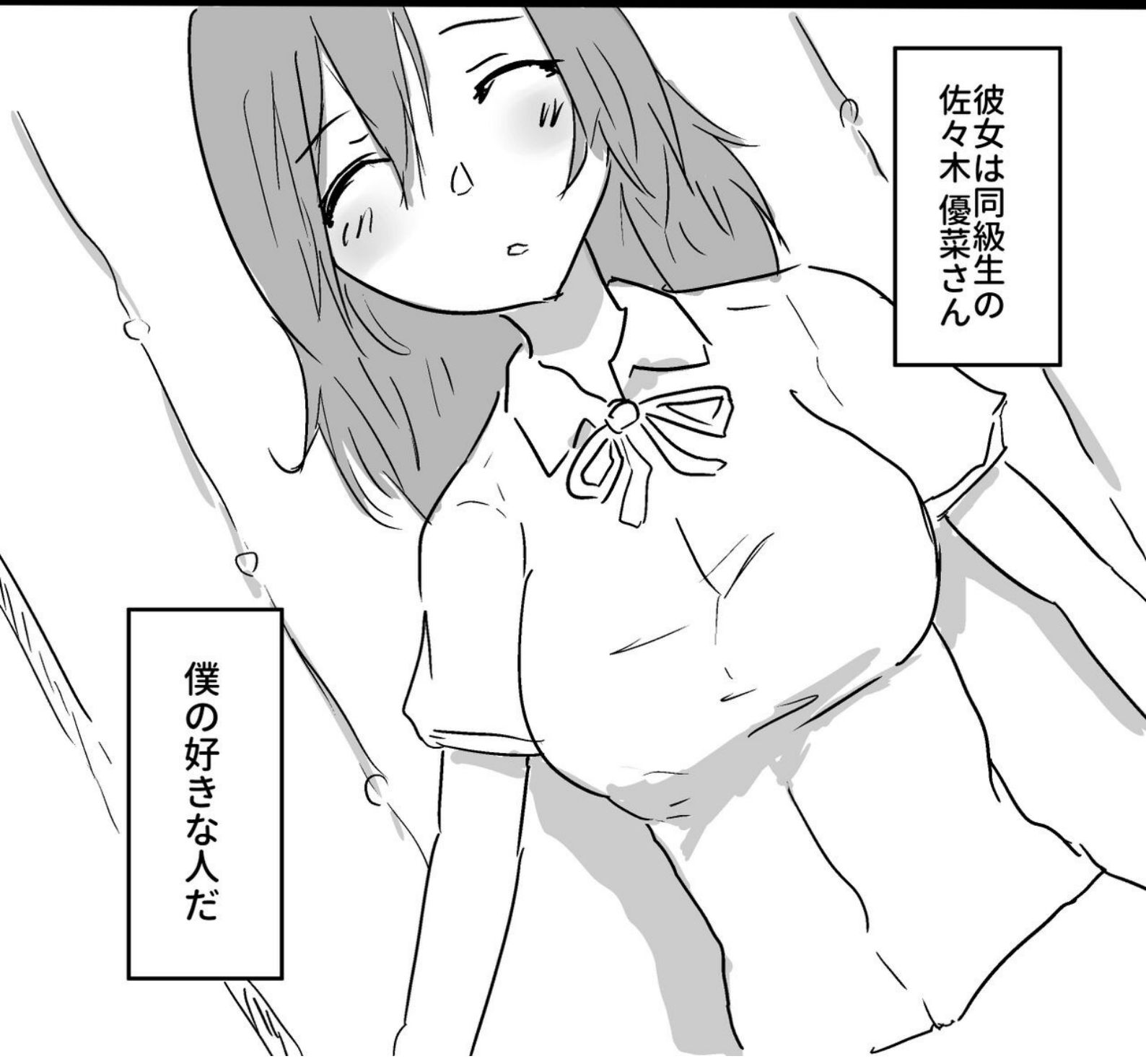
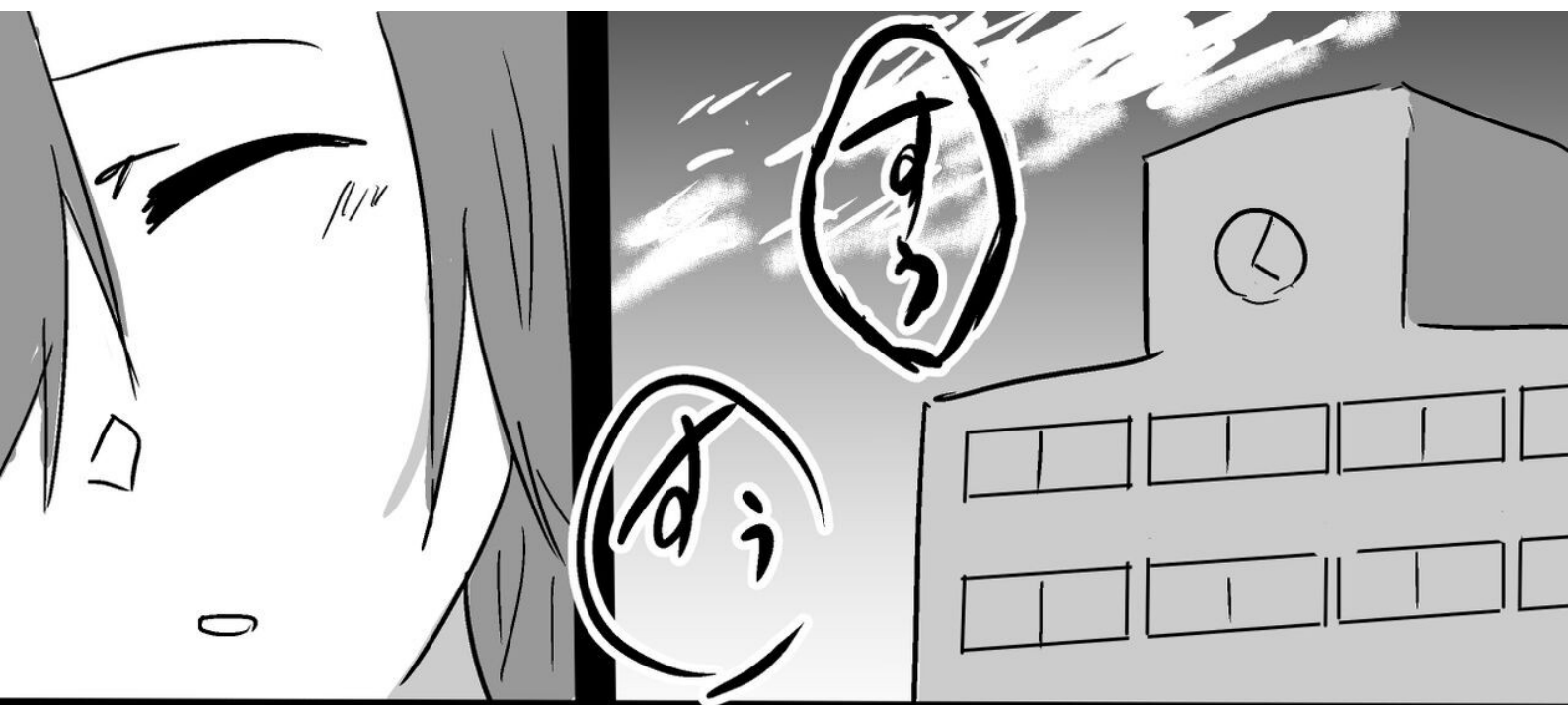


好きな子に憑依した

僕がやったこと





彼女は同級生の
佐々木優菜さん

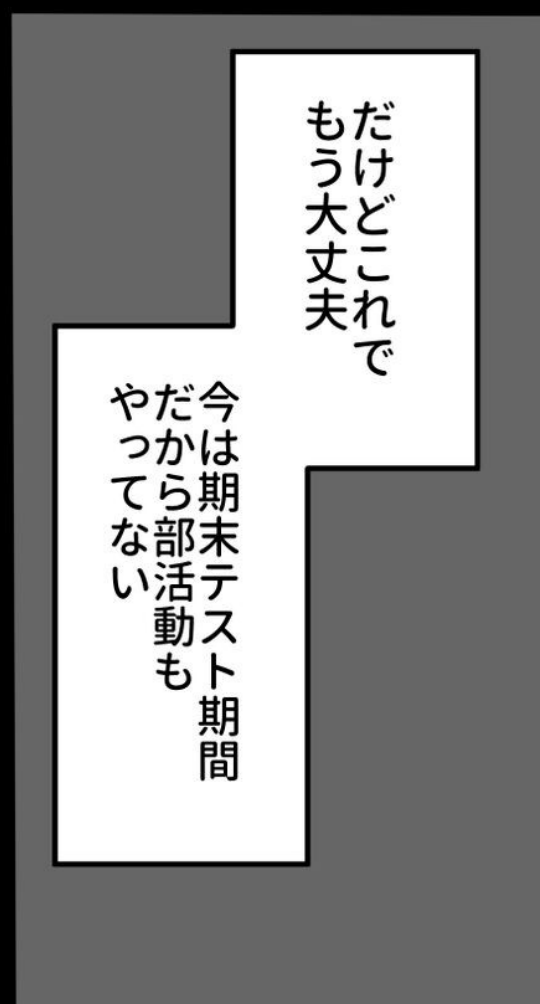
僕の好きな人だ



睡眠薬で
眠らせた彼女を
体育倉庫まで
運ぶのは大変だった……



つまりここに
人は来ない
ということ



だけどこれで
もう大丈夫

今は期末テスト期間
だから部活動も
やってない



邪魔の無い
環境はこれで
整った

あとは彼女に
憑依するだけだ！





佐々木さんの
カラダ...

これ...
これが

ドキドキ♡
ドキドキ♡
ドキドキ♡





佐々木さんのおっぱい

こんなに思いつきり揉めるなんて夢のようだ...



こんなことやっちゃんいけけないのは分かってる

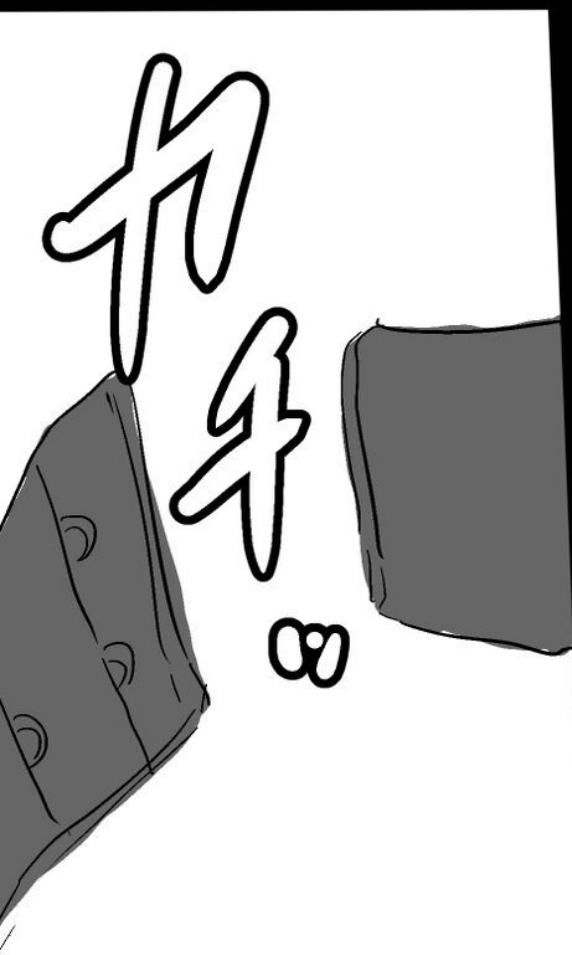
でも...



僕だったら



もう後戻り
できない……!



このカラダで
とことんやる!



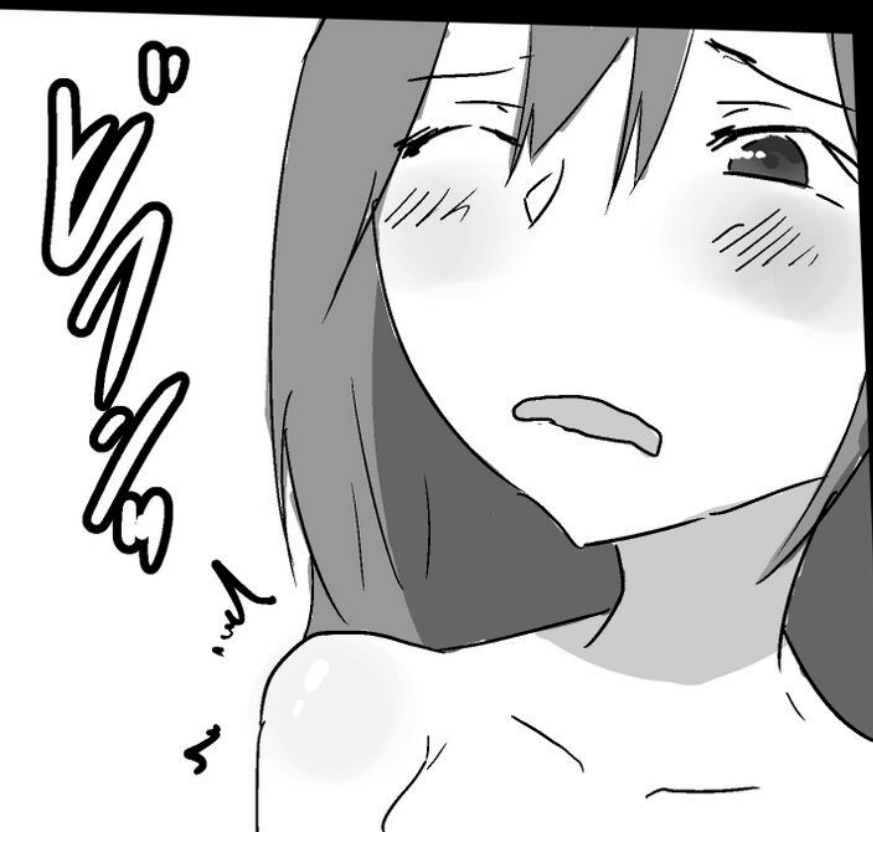


ブラを取ると
こんなに
やわらかいんだ

それに結構
重量感もある

ふんわり♡

ふんわり♡



ふんわり♡



ふんわり♡

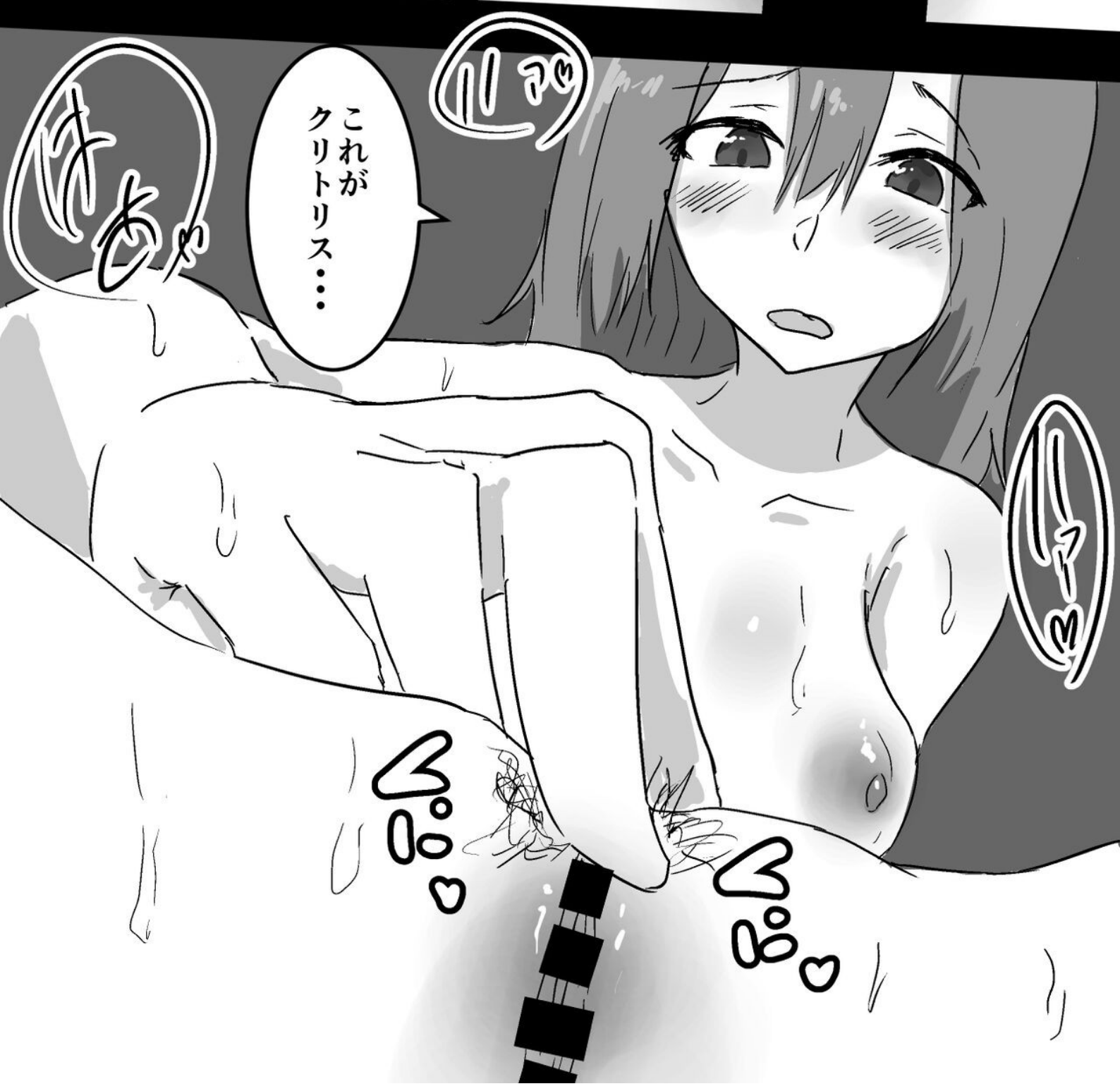
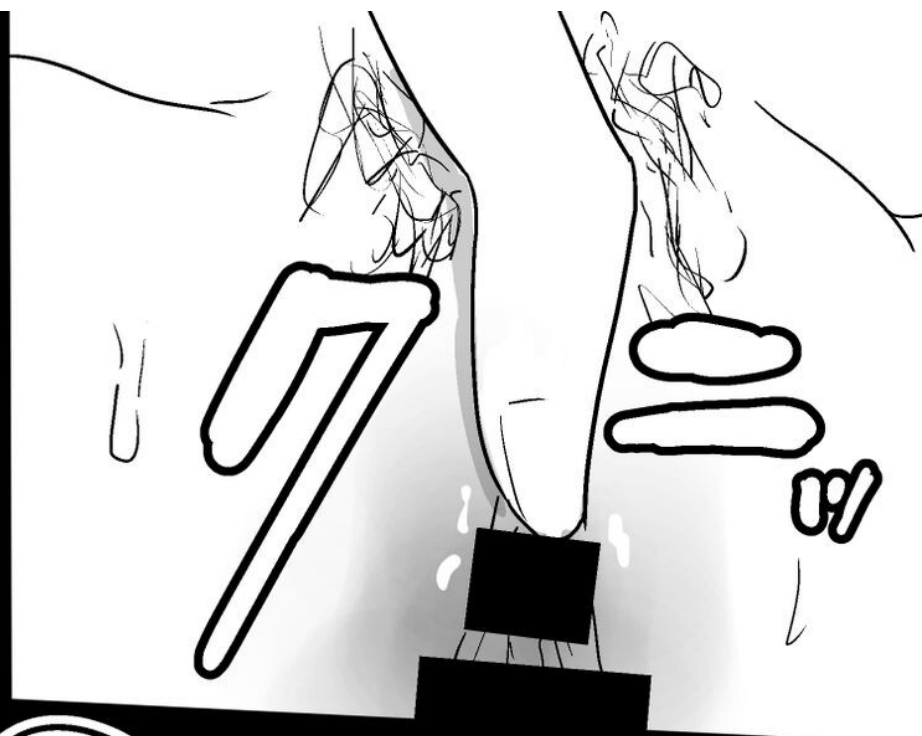
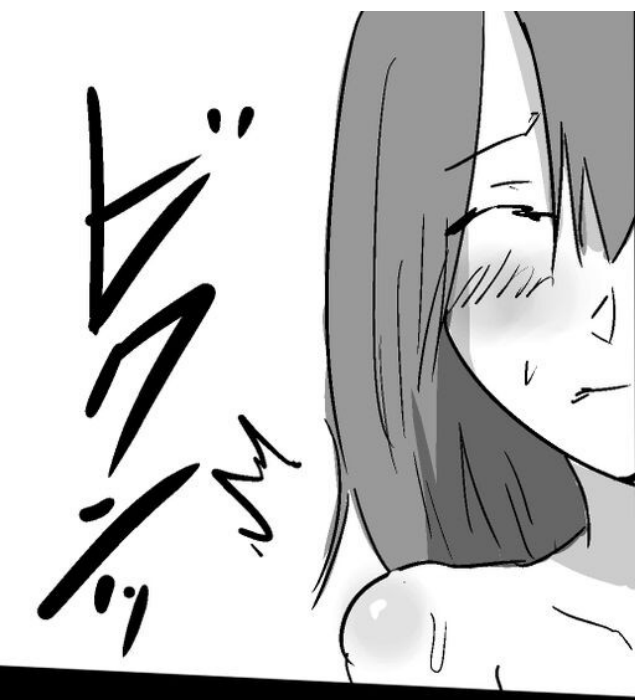
佐々木さん
毛生えてるんだ

ドキドキ

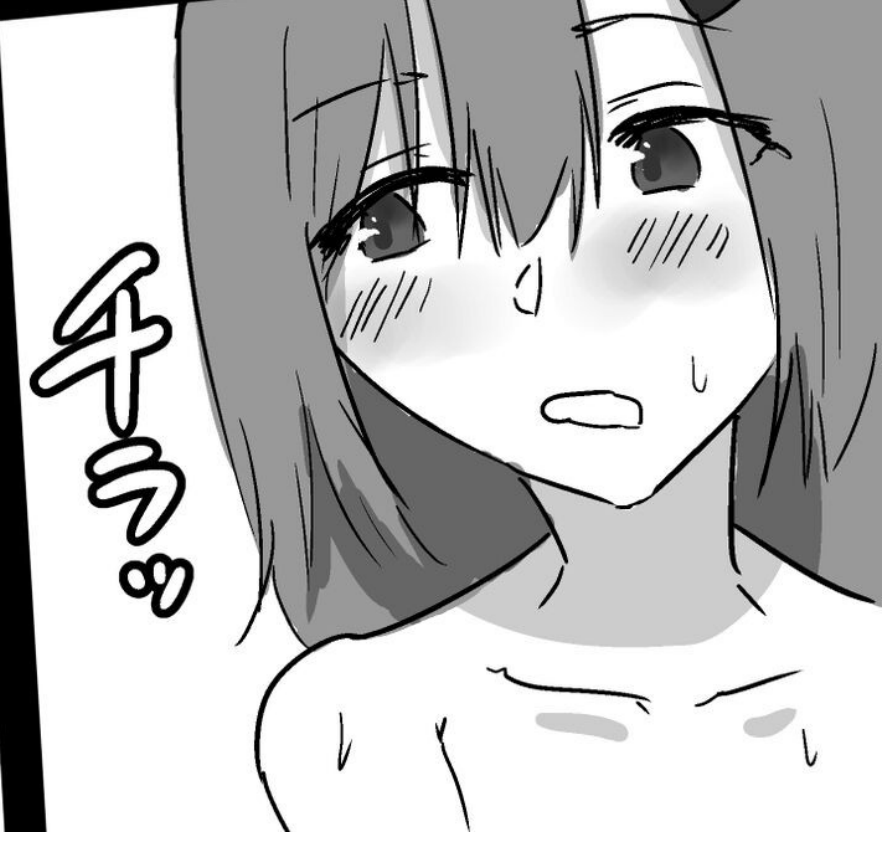
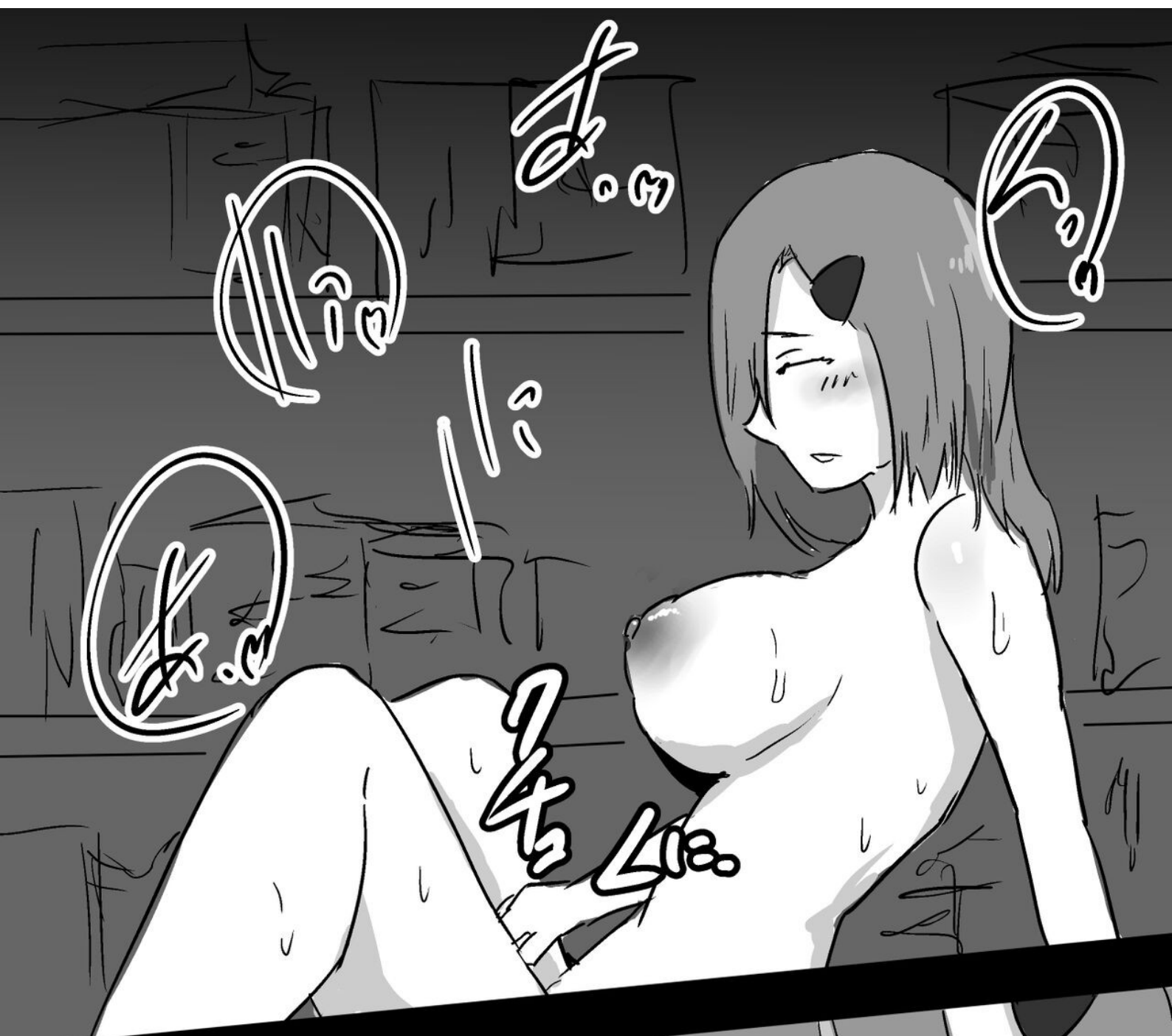
ドキドキ♡

でもなんだから
こっちなか
エッチかも





これが
クリトリス...



はな

はな



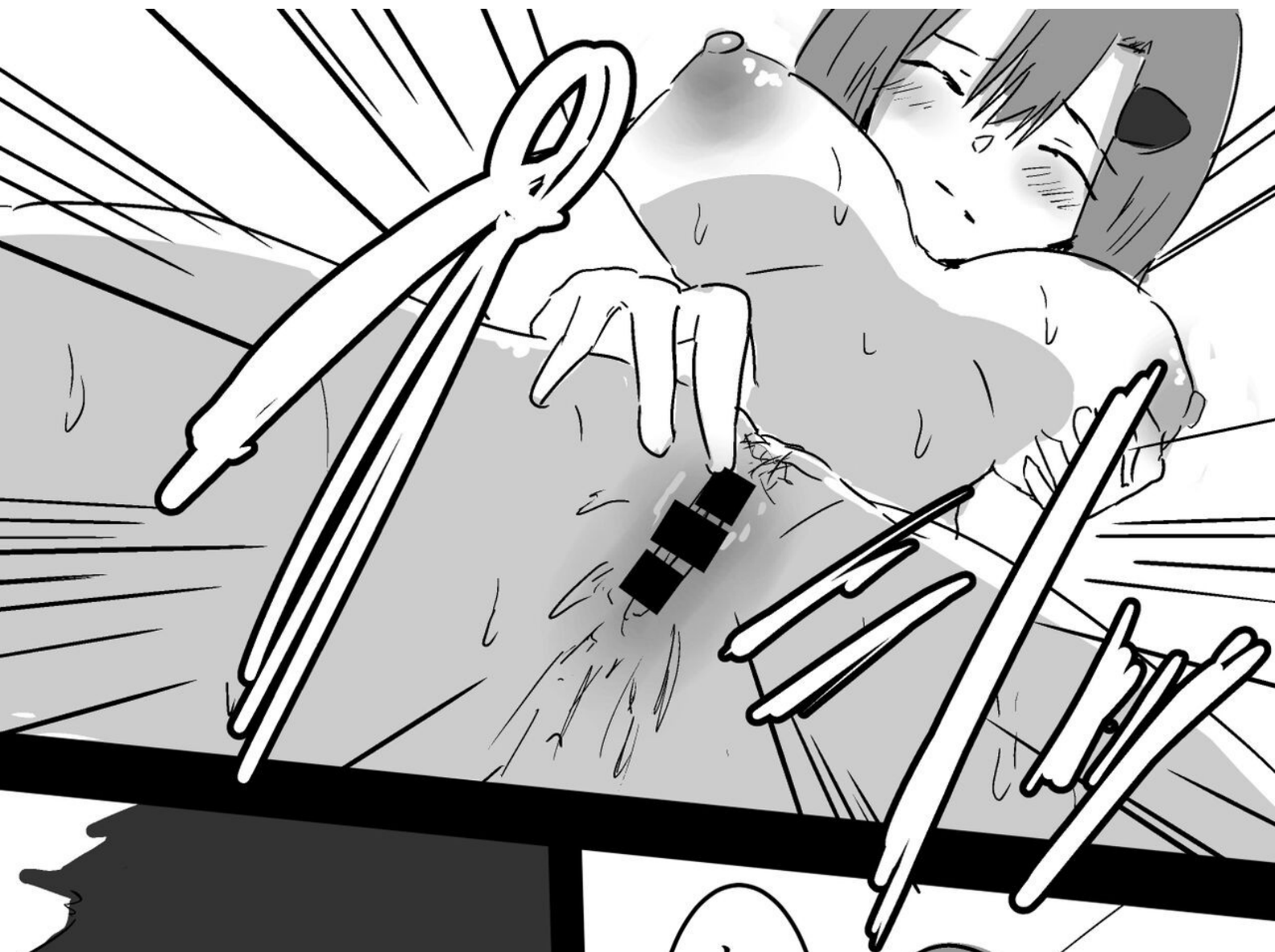
はな

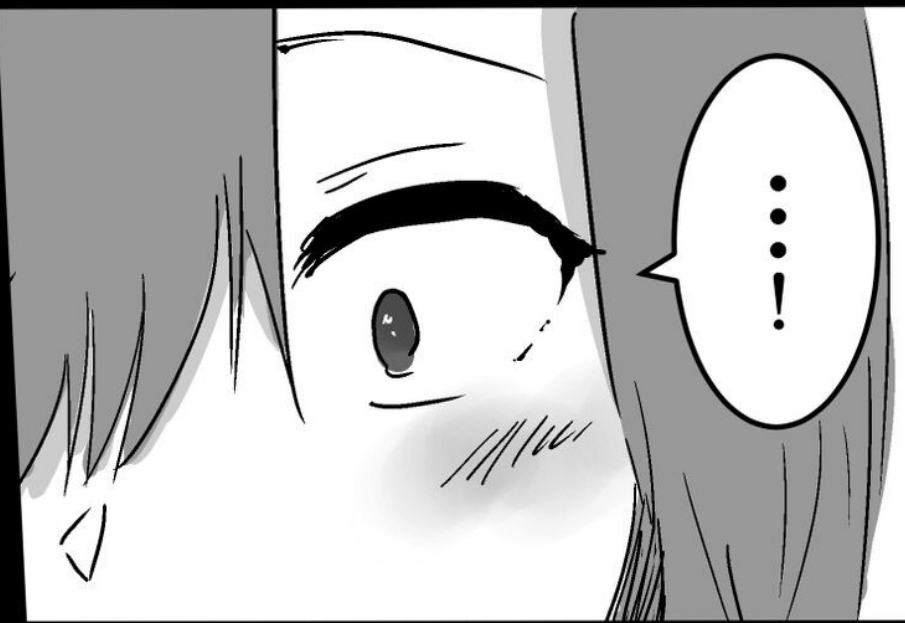
僕の目の前で
佐々木さんが
オナニーしてるよ……

はな

はな









佐々木さんのカラダでオナニーまでしちゃったんだから

もう後戻りはできない だったらキスぐらい...







早く証拠隠滅
しないと...!!

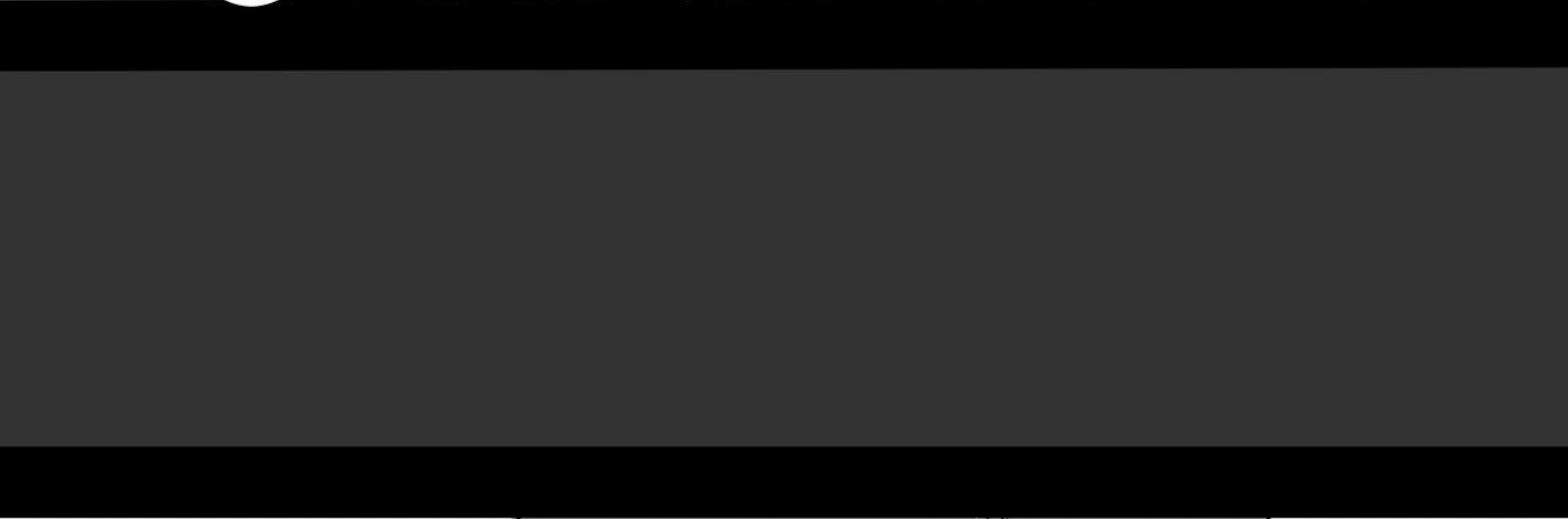
そろそろ
時間が...

はは

パチ

アア

アア



...

パチ

あれ・・・私なんで
こんなところに・・・？

...

憑依の持続時間は
約20分

ギリギリ間に合った・・・

ふう...

だけでもし
僕がもっと長い時間
憑依できていたら

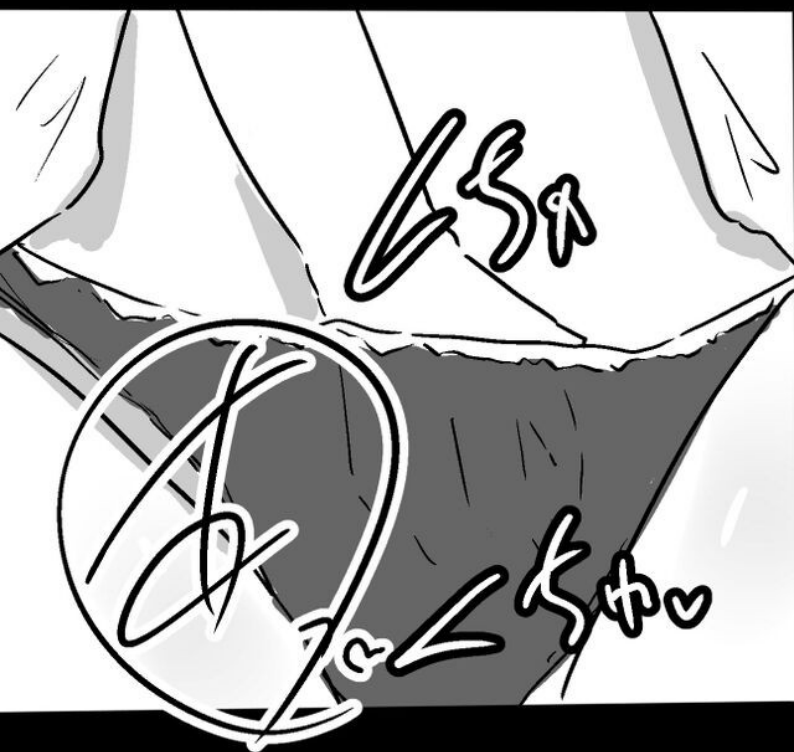
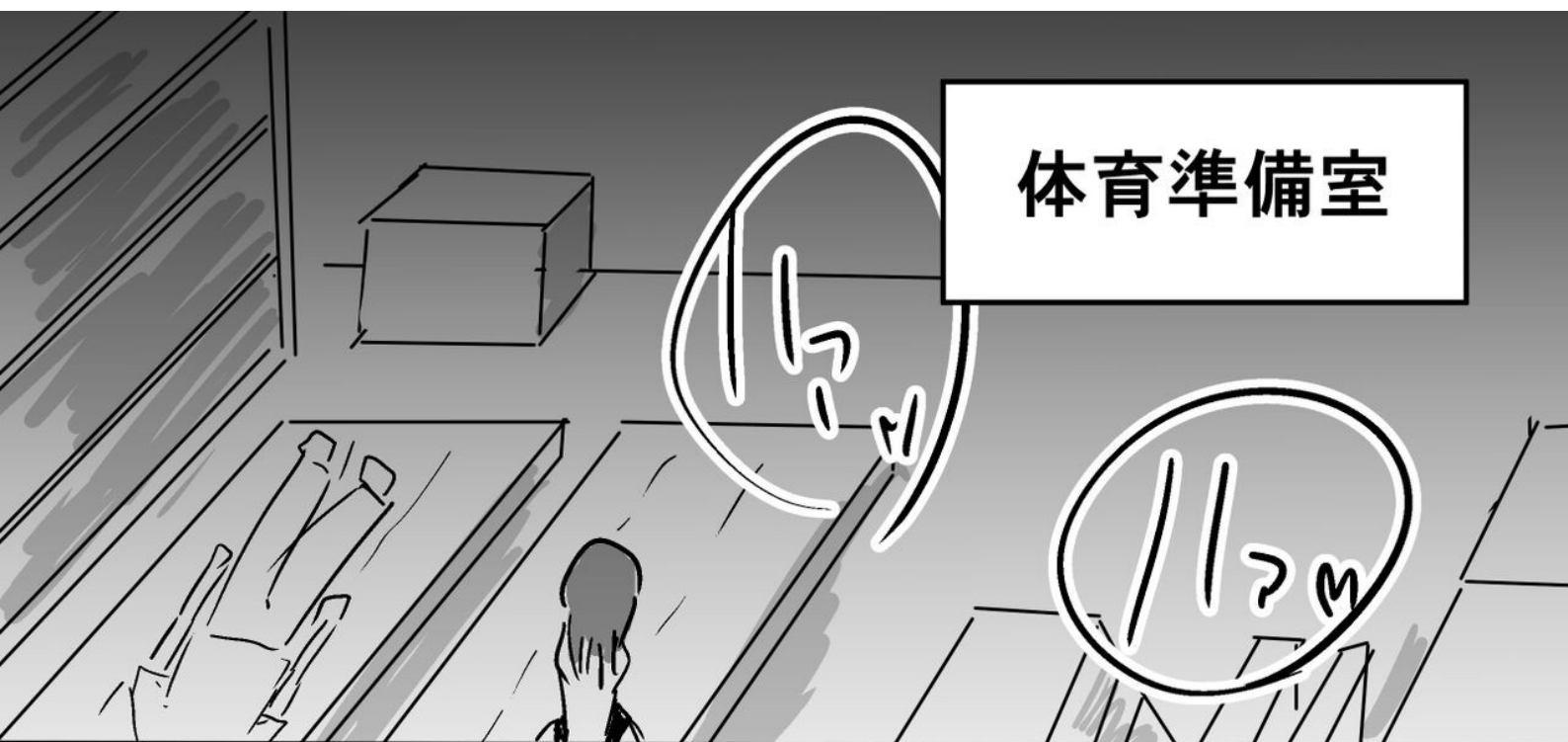
一体僕は
どんなことを
していたんだろう...

好きな子に憑依した僕が

やったこと2



体育準備室



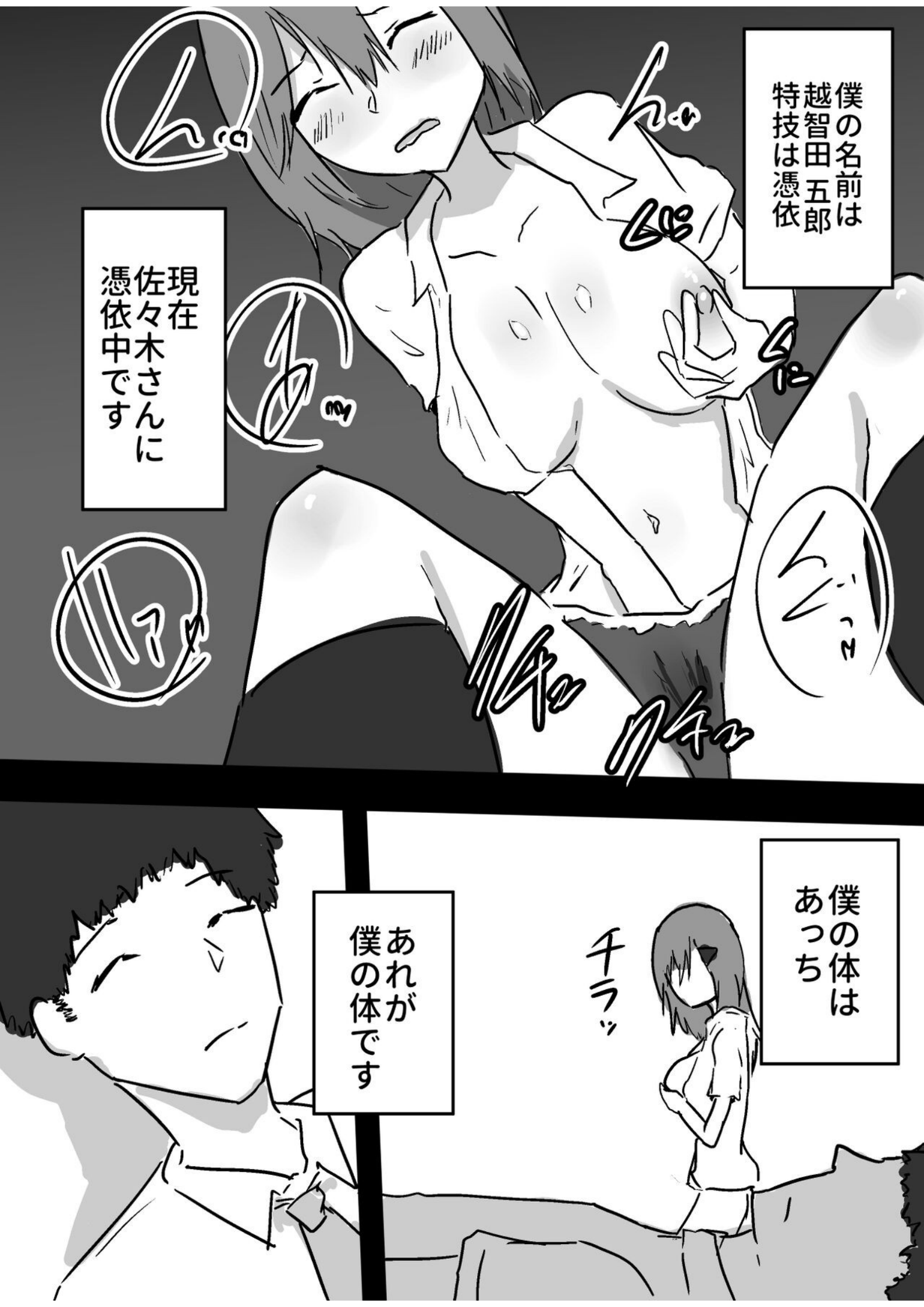
僕の名前は
越智田五郎
特技は憑依

現在
佐々木さんに
憑依中です

僕の体は
あつち

あれが
僕の体です

キラッ





佐々木さんの
憑依するのは
これが2回目



憑依の持続時間は
20分しか
ないんだから



今日は前回
できなかったことを
やりたい

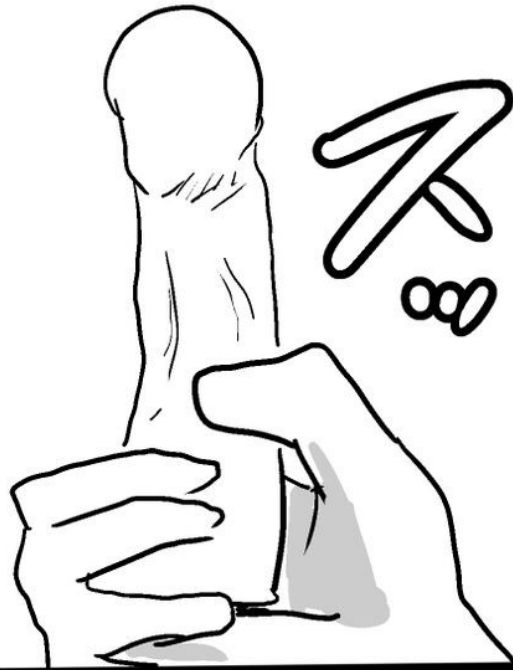
急がなきゃ

よしよし

1-2

1-2

色々大人の
おもちゃ持ってきたけど
デイルドはまずいよね...



佐々木さんが
処女だったら
これで卒業すること
なっちゃおうし...



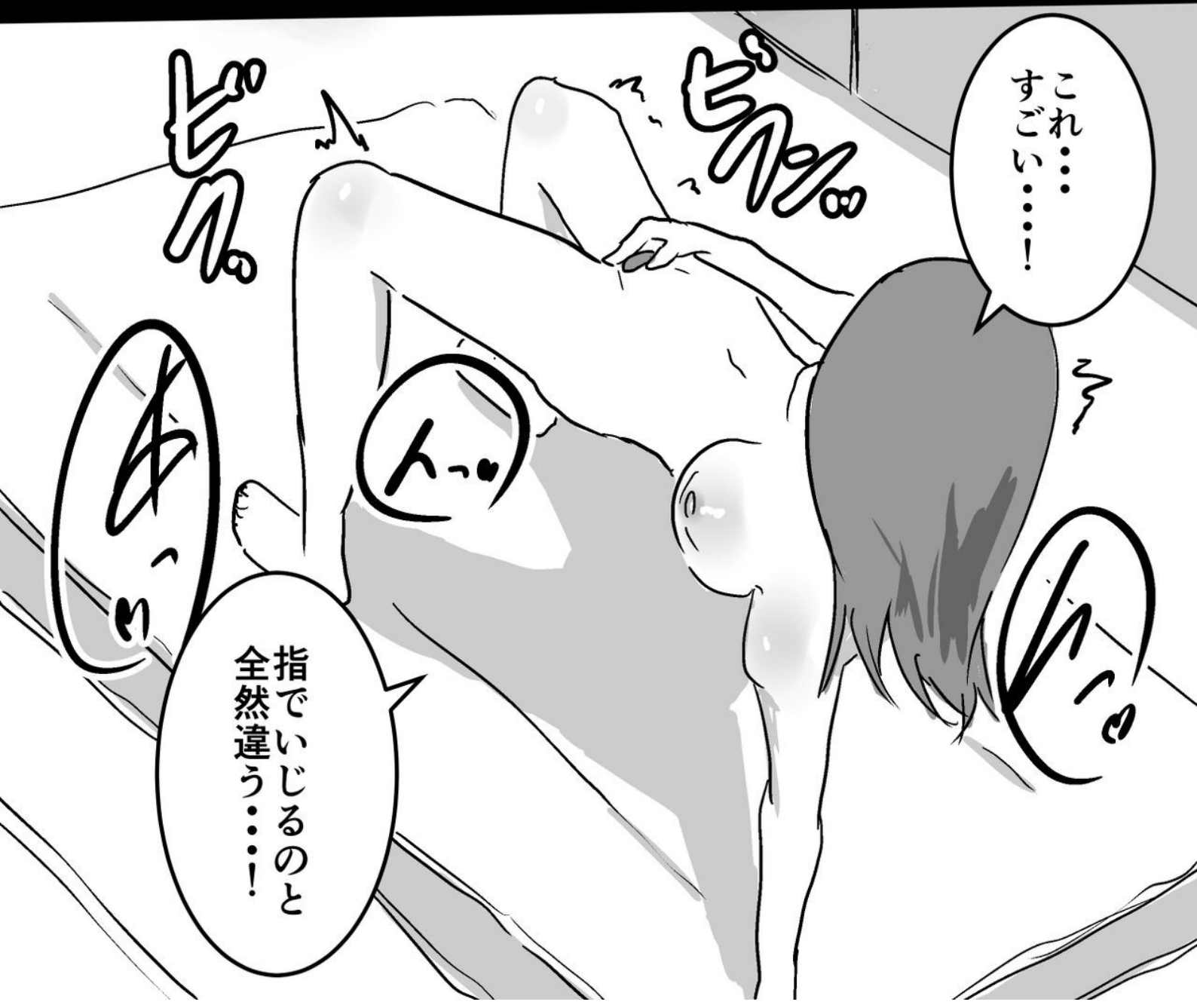
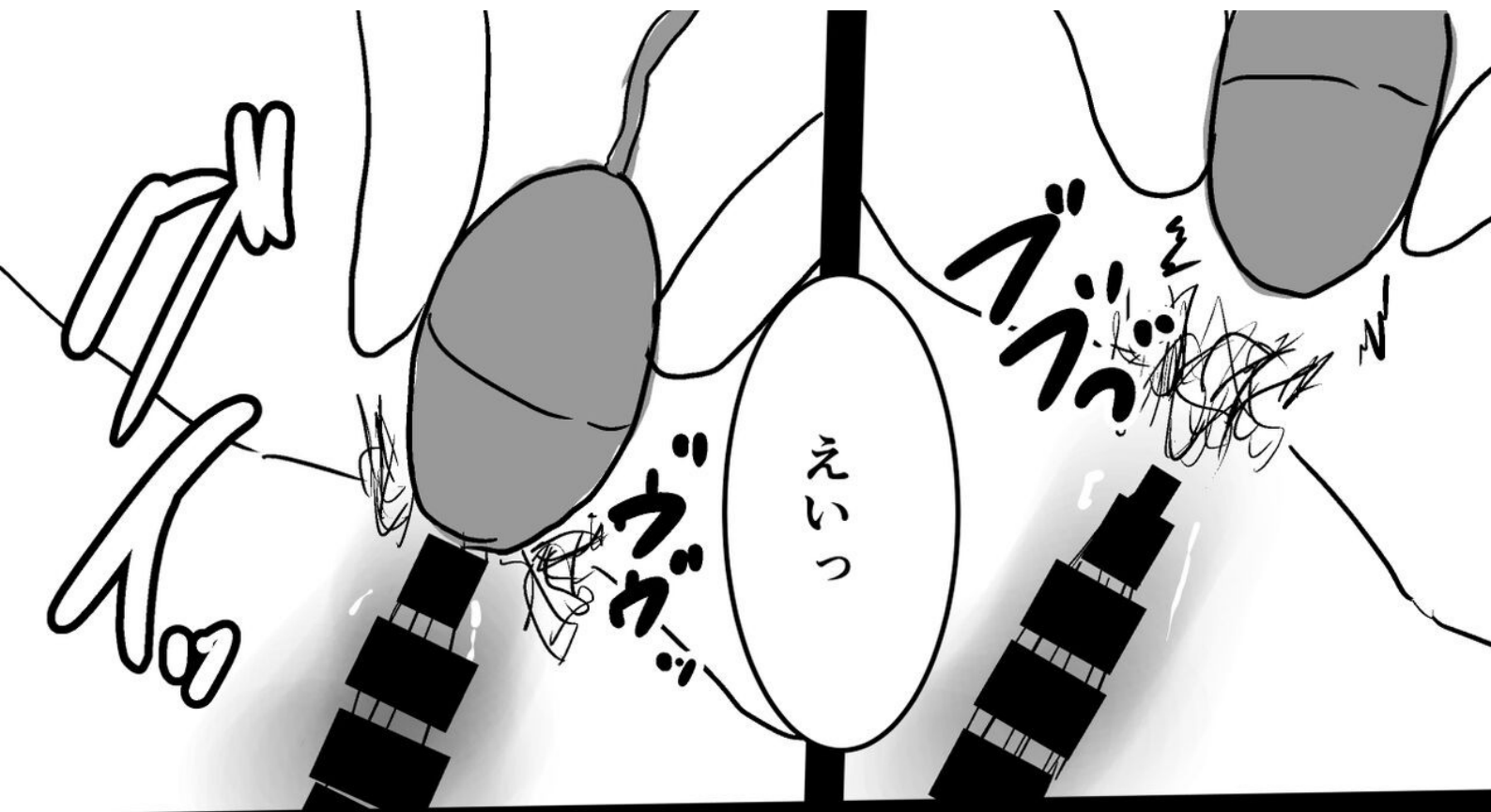
無難に
ローターかな



どれ
に...
試しに...



...今日は
これでいこう



でも潮吹くと
片づけるのが
大変だし……

こんなのすぐに
イっちゃいそう……

ビクッ

ウッ

アハ

ビクッ

アハ

……その手が
あったか！



こうやって
口を開けさせて



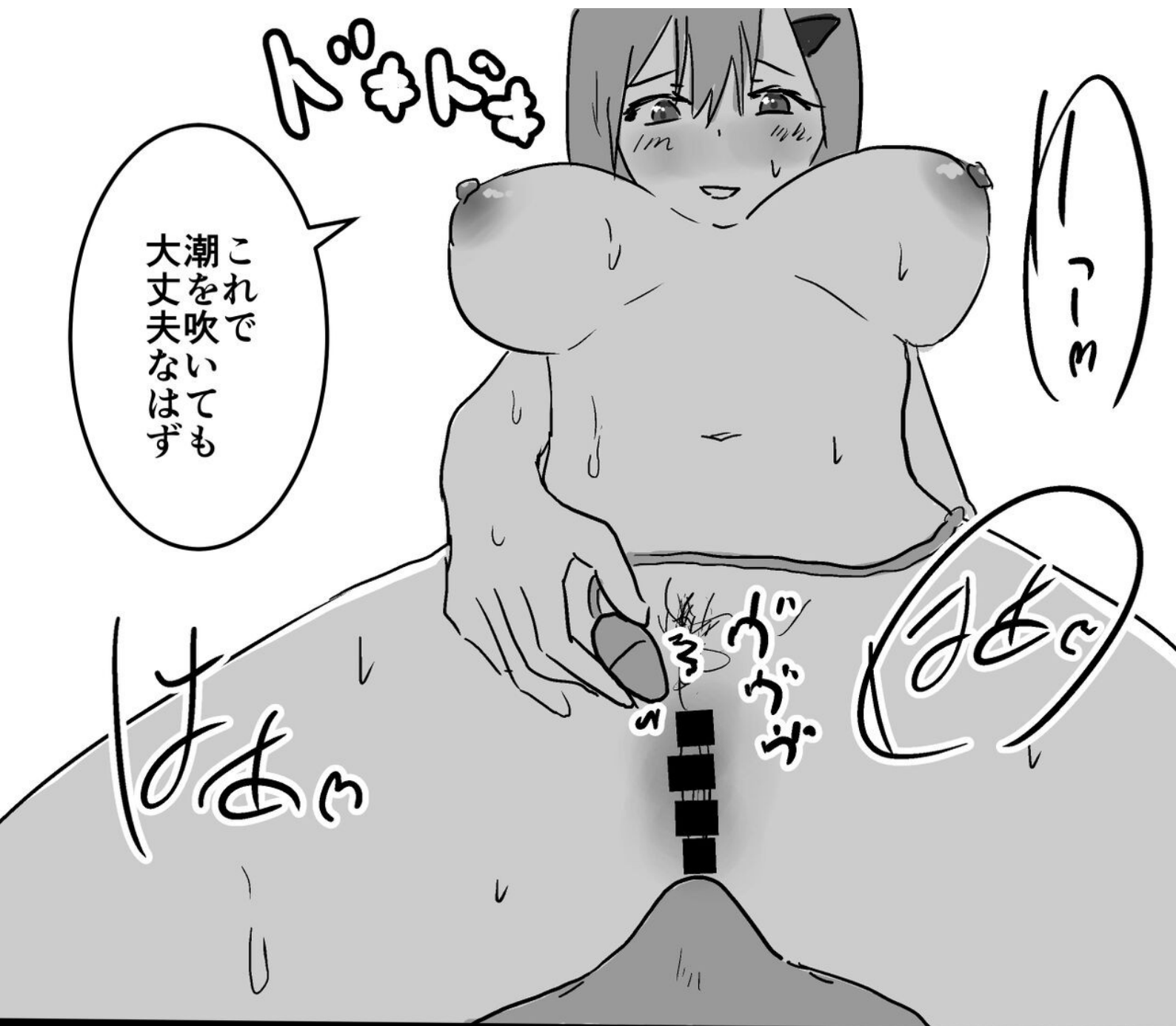
そこに佐々木さんの
おまんこをセット!!



準備完了!
イクぞ!!



イク



これで潮を吹いても大丈夫なはず

トキトキ

はぁ

びびびび

も



気持ちよすぎて腰が動いちゃう...

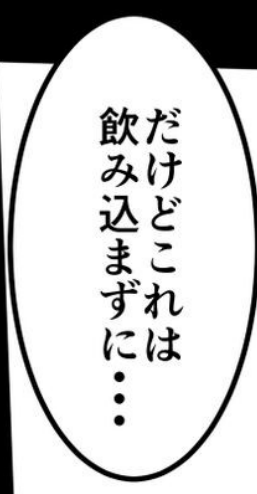
カク

か



あつやっぱダメかも







佐々木さん自身に
飲ませるわけには
いかなからね…

ふー

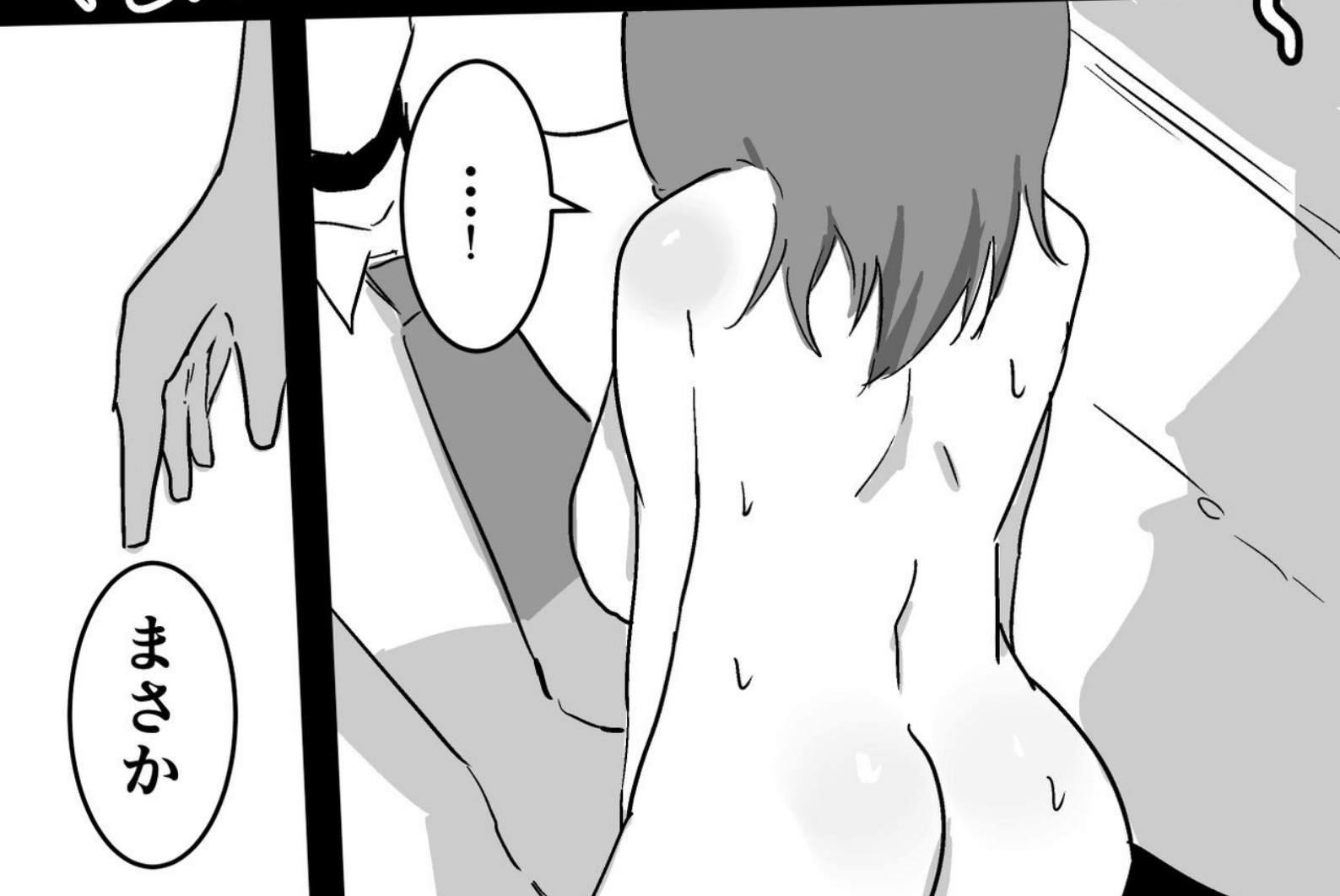
はあ



こうやって
僕の体に
飲ませる！

ねっ

ねっ



…!

まさか

勃っっているー！

僕のチンコが
勃っっている！！

このままだと
後で見つかった時

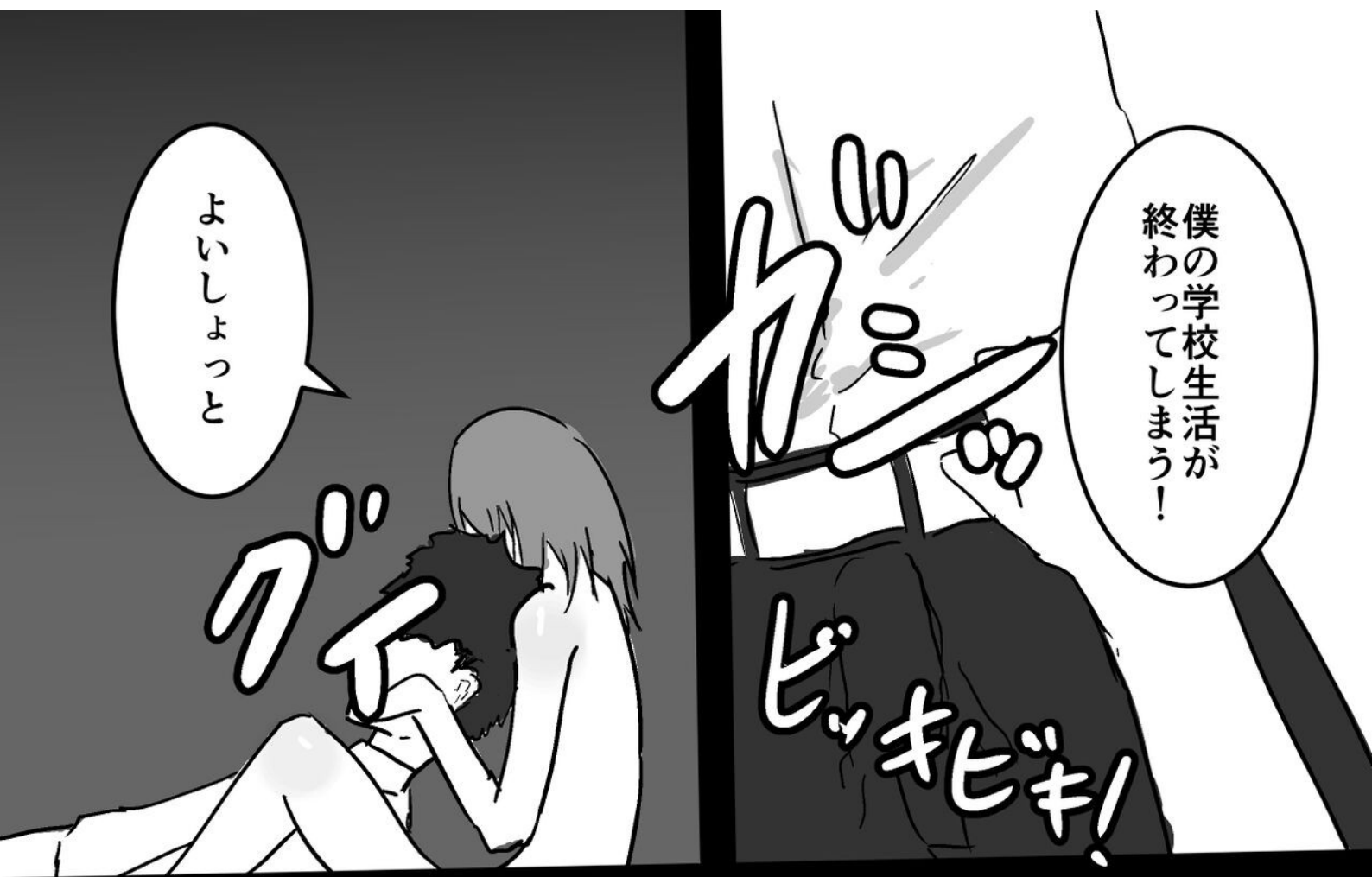
なんで私こんな所に……
あれ、越智田君？

って
キヤア！

越智田君の越智田君が
越智田君になってるじゃない！

これは……

越智田君の変態！
エッチ、スケッチ
ワンタッチ！！



よいしょっと

僕の学校生活が
終わってしまおう！

グ
イ

カニ

ビキビキ!



さっさと射精
させて元の
ちんちんに戻そう

それしか
僕に残された
道はない！

ゴゴゴ

ゴゴゴ

ただでさえ
時間がないってのに

頼む！
早く射精してくれ
僕のちんちん!!

フッ
フッ

佐々木さんの
手コキだぞ！

こんなの即射精モノ
だろうに……

こうなったら……

フッ
フッ

フッ
フッ



よしっ
そろそろ出そうだ……!



さっきより
固くなってきた

でもこれ
やってることは
セルフフェラだね……



じゅぽん!

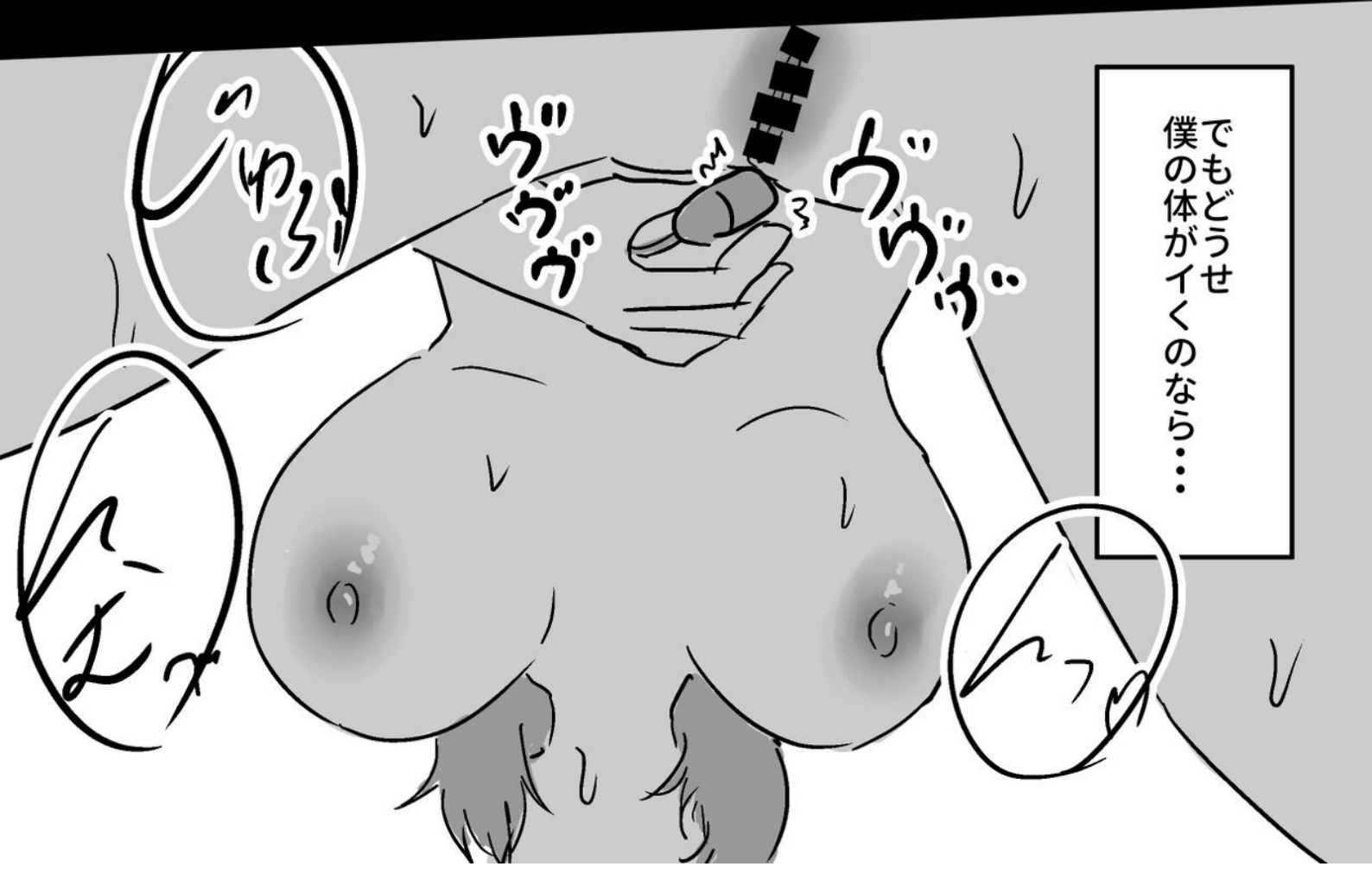
佐々木さんの
口で受け止める!

じゅぽんっ♡



精子を
まき散らしたら
多分バレるから

何この
匂い……



でもどうせ
僕の体がイくのなら……

ぐぐぐ

ぐぐぐ

ん
じゅぽん!

ん
じゅぽん!

ん
じゅぽん!

一緒に佐々木さんの
カラダもイかせたいの！

あ……
もうイキそう……





ああ……

僕の精子が
佐々木さんの中
に入っ
てい
く……



あれ……

なんで私
また体育準備室に
いるんだろう……



僕はその日から
あることを思う
ようになった

「今度は僕の体と
佐々木さんの体で
セックスしたい」と……

おかしいな

